明日に向かって2025

第2回 ふれあいハッピースクール

9月27日(土)、「ふれあいハッピースクール」の2回目が行われました。今回は22名の卒業生と3名の高等部生が参加し、地域の講師のご指導の下、「茶道」「フライングディスク」「グラウンドゴルフ」の三つの講座に分かれて活動しました。

フライングディスクは、ディスクゴルフに挑戦し、より少ない投数でゴールに入れられるように講師の 先生のアドバイスを聞いてプレーしていました。グラウンドゴルフは、芝生のコースやトラックのコース でボールの転がり方が違うことに四苦八苦しながらも、お互いに励ましたり「ナイス!」と讃えたりしな がら、和気あいあいと活動しました。茶道は新しい作法を教えていただき、今まで何度も参加した方でも 新鮮な気持ちで参加できました。







第3回 ふれあいハッピースクール

10月4日(土)、「ふれあいハッピースクール」の3回目が、大川西根地区のお祭り「WEST フェスタ」を会場にして行われました。今回は6名の卒業生が参加し、地域の講師の方に「茶道」をご指導していただいたり、高等部3年生の太鼓演奏を鑑賞したりしました。

多くの人が過去に茶道の講座に参加したことがありましたが、中には初めて茶道を体験したという人もおり、「初めての茶道で貴重な体験ができた」「泡を立てるのが難しかった」と話していました。また、高等部3年生の太鼓演奏に関しても「久しぶりに見られた。自分たちもやったのを思い出した」など太鼓演奏を懐かしんでいる様子も見られました。







進路に関する 〇 & 🗥



高等部卒業後、心配なことや困ったことが起きたとき、どこにどのような相談をした しょいのか。 らよいのか。



卒業した後に相談できる機関は、一般企業に就職した場合と、福祉サービスを利用し た場合で異なります。一般就労した場合は、障害者就業・生活支援センターが主な支援機 関となります。県南3地区にそれぞれセンターがあり、在学中に登録(任意)すること で、卒業後の仕事の定着に向けた相談や、自立した生活を送るための助言や支援をして くれます。また、仕事上の悩みについては、希望があれば障害者職業センターのジョブコ 一チに支援をしてもらうこともできます。これは、就職後約3か月間(週1回程度)職場 を訪問し、本人と事業所の両者に対して集中的に支援をし、仕事の定着を図っていくも のです。その後、フォローアップ(1、2か月に1回程度)に移行していく形になります。 福祉サービスを利用した場合は、相談支援事業所が主な支援機関となります。在学中に サービスの利用計画を立案してもらったり、自立生活に向けて一人一人の暮らしの実態

を踏まえた支援を行ったりしてくれます。また、サービス利用の変更などの相談にも応じ

相談支援事業所の選択で迷った場合は「大仙市基幹相談支援センターかのん」へ御相談 ください。

もちろん、学校も相談にのります。相談の内容に応じて、どの機関に相談すればよいか のアドバイスもしています。仕事やサービス利用、生活などで何か気になることやうまく いかないことがあったら、深く悩む前に、まずは相談することが大切です。

高等部実習について(校内実習、現場実習、地元実習)

1 1月5日(水)から18日(火)までの2週間の予定で、高等部Ⅱ期校内・職場実習を計画しています。 高等部の実習は、「校内実習」「現場実習」「地元実習」の3つに大きく分けることができます。

校内実習

普段の作業学習とは異なる作業班を校内に編成し、実習を行います。作業内容は主に「チギレ班」「ポリパッ ク班」「箱折り班」「リサイクル班」の4班です(年度によって変更する場合があります)。「チギレ班」「ポリ パック班」「箱折り班」では、一般の企業から資材の提供を受け、製品を納品しています。将来の現場・地元 実習を見据え、必要な力を段階的に身に付けられるよう取り組んでいます。

現場実習

一般就労を希望する生徒が参加します。登校後に担任と目標の確認を行い、実習先へ向かいます。実習終了 後は学校に戻り、担任と振り返りを行った後、通常通り下校します。通勤は主に徒歩や自転車で行い、必要 に応じて保護者に送迎をお願いする場合があります。

地元実習

自宅から一般企業や福祉事業所へ通って実習を行います。一般企業を目指す生徒は、徒歩や自転車、公共交 通機関を利用し、できる限り自力で通勤する力を養います。福祉事業所で実習する生徒は、保護者の送迎で 通勤します(卒業後、福祉事業所の送迎サービスが利用できる場合もあります)。

高等部では、卒業後の自立した生活を見据え、校内実習から段階的に必要な力を身に付けられるよう支援して います。

現場実習:一般就労を希望する生徒 1年Ⅱ期、2年Ⅰ期

地元実習:一般就労、福祉サービス利用を希望する生徒 2年Ⅱ期、3年Ⅰ、Ⅱ期

※高等部実習について、御不明な点がございましたら担任を通じて御質問ください。